

毎週日曜発行
2023 2/12

こども新聞 週刊がほピョンプレス



がほピョンプレス



河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

きょうのテーマ

地球のためにできること

一つ屋根の下に複数施設



みんなの地域にはどんな人たちがいるかな？
多様な人々が互いを認め合い協力し合えば、きっとみんなが生きやすい世界になるよね。国連の持続可能な開発目標(SDGs)の17番目「パートナーシップ」

世代や障害関係なく交流



「JOCA(ジョカ)東北」は毎日、赤ちゃんを抱っこしたお母さんや車いすの人、お年寄りら、いろいろな人が行き交います。「交流人口は1日5、600人になります。声が飛び交い、にぎやかです」。マネジャーの河合憲太さん(48)が教えてくれました。

多機能型福祉事務所



JOCA東北は一つ屋根の下、保育園と子育て支援センター、障害児・者、高齢者のデイサービスなど複数の施設が、

開放的な設計でつながっています。2階には温泉とそば屋、スポーツジムがあります。途上国でボランティア活動を行う青年海外協力隊の元隊員らで作る青年海外協力協会(JOCA)が、東日本大震災後に被災者支援をしてきた縁で開設、運営しています。

河合さんは「コンセプトは、ごちゃまぜ。世代の違いも障害の有無も関係なく楽しく過ごせるコミュニケーション(共同体)を目指しています」と話します。河合さんも隊員として、インドネシアで3年間、水球を教えました。「現地ではお裾分けは当たり前だし、近所の怖い



施設内のジムで一緒(いっしょ)に体を動かす人々=2021年7月

おじいさんも健在。日本で失われつつある、人との関わり合いを取り戻したい」と言います。



開設して約2年。転んだ子どもを高齢者が助けたり、障害のある人と子どもたちがコミュニケーションを楽しんだりする姿が日常になってきました。温泉の常連客が障害者を見守り、時には教育係になることも。市民ボランティアの岩沼生涯協力のメンバーは100人を超えました。河合さんは「人は資源です。多様な人たちが助け合えば豊かな暮らしができる。みんなも地域を探検して、人との出会いを楽しんでほしい」と話しました。

家族だけでなく、他の誰かとのつながりを大事にしていきたいね。(写真はJOCA東北提供)

今週の注目ニュース

◇17日(金) 天使のささやきの日
1978年のこの日、北海道幌加内町で、非公式ながら日本最低気温氷点下41.2度を記録したんだ。空中でできる氷の結晶ダイヤモンドダストを天使のささやきと呼ぶことがあり、地元の有志が制定したんだって。

きょうの紙面

- 2面 イマ★どきりポート
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 聞いて学べる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ